

# 静和園だより

第31号

平成27年4月発行

編集発行：障害者支援施設 静和園

〒989-2112 宮城県亘理郡山元町真庭字名生東72-2 TEL (0223) 37-0075

ホームページ <http://miyagi-seiwakai.jp/seiwaen/>

メールアドレス xseiwa@green.ocn.ne.jp

利用者数  
男 43 名  
女 7 名  
計 50 名  
(4月1日現在)

## 会長挨拶

会長 北島 宏一

待ち遠しかった春も、四月に入り日毎にその香りと輝きを増してきています。静和園を始め、社会福祉法人静和会運営の各施設ご利用の皆さん、職員共々に今年も元気に新年度を迎えることができました。

さて昨年、今年と国内外ではいろいろなことがありました。中東を中心とした卑劣で無慈悲な過激武装集団の悪業の数々、広島土砂災害では七十四人の尊い命が犠牲となりました。また、少年たちによる陰湿で痛ましい事件に胸が潰れる思いでした。

でも、季節は巡り春は確実に訪れてくれます。ここ山元町も復興まちづくり事業が五年目に入り官民一体となった懸命な取り組みによりすこしづつ形になり、希望の光も見えてきています。静和会も最初の施設創設以来、地域福祉の拠点として六十七年の歴史を重ねてきまし

たが、その伝統に甘んじることなく、今後の復興、再生まちづくりに向け、法人としての役割り、使命を常に見極め、さらなる実践の歩みを見つけていきます。あの震災からまたたく間に四年の歳月が流れました。亡くなられたかたがたの無念の気持ち、ご遺族の変らざる悲しみ、辛い思いを決して忘れず、日々折りつつ、より安心、安全な生活づくりに全職員一層の努力をいたします。皆さまの変わらざるご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

全国的に例年に比べて降雪量が多い冬も過ぎ桜前線もほぼ例年通りとの予報でもまなく花見が楽しめる時節となりました。東日本大震災から五年目にはいりました、未だ復興の途上にあり、物心ともに日常を取り戻すには多くの時間が必要に思われます。ここで改めて多くの被災者、関係者の皆様に心よりお悔みとお見舞いを申し上げます。山元町の復興街づくりも行政を中心に鋭意推進中です。工事用の土砂の調達で静和園の周辺では丘を削り、それを運ぶダンプカーが列をなして往來しています。住宅団地、農業用地整備も進行中で高台から東から見ると家並がまた農業ハウスが一望できるようになりました。当地へのアクセスでは常磐道が三月一日に供用開始し、常磐線は二年後の運行開始の予定ですが一日でも早い開通

## 園長挨拶

園長 阿部 興紀

静和園でも障害者の権利擁護について原点到ちち帰りの全員の意識向上に努めて参ります。今年度は大きな工事を予定してまいります。本体、訓練棟の屋根の防水工事、訓練棟窓枠、空調の改修工事を行う予定です。工事に際しては出来る限り利用者の皆様の生活に配慮して行いますのでご協力をお願いいたします。

平成二十七年年度の開始に当たり静和園職員全員で静和園の使命と意義を再確認し、より充実した安全に配慮した運営を行います。皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

静和園でも障害者の権利擁護について原点到ちち帰りの全員の意識向上に努めて参ります。今年度は大きな工事を予定してまいります。本体、訓練棟の屋根の防水工事、訓練棟窓枠、空調の改修工事を行う予定です。工事に際しては出来る限り利用者の皆様の生活に配慮して行いますのでご協力をお願いいたします。

静和園でも障害者の権利擁護について原点到ちち帰りの全員の意識向上に努めて参ります。今年度は大きな工事を予定してまいります。本体、訓練棟の屋根の防水工事、訓練棟窓枠、空調の改修工事を行う予定です。工事に際しては出来る限り利用者の皆様の生活に配慮して行いますのでご協力をお願いいたします。

静和園でも障害者の権利擁護について原点到ちち帰りの全員の意識向上に努めて参ります。今年度は大きな工事を予定してまいります。本体、訓練棟の屋根の防水工事、訓練棟窓枠、空調の改修工事を行う予定です。工事に際しては出来る限り利用者の皆様の生活に配慮して行いますのでご協力をお願いいたします。



# 福祉車両のご紹介



## 福祉車両の購入について

当施設では、福祉車両(車いすのまま車に乗れる自動車)を使って、入所している方々の病院への通院及び買い物への外出、通所や短期入所を利用する方々の送迎等に活用しております。

車で移動する場合、交通事故を起こさない事が一番大切ですが、「もし事故に遭ってしまったら」という時に備えて、この度、安全装備が充実した福祉車両へ入れ替えました。

安全装備は、シートベルトがすべて3点式に加え、横滑り防止機能や追突防止機能など、以前の車とは比べ物にならないほど進化しています。

新しい車は、乗り心地も良く、利用者の皆様からも好評を得ております。

これからも、趣味を楽しんだり、積極的に外出される利用者の皆様のために、安全運転を心がけ、新しい福祉車両で移動の支援を行っていきます。



タント



キャラバン

# 作業室の紹介



陶芸



紙すき



ナチュラルクラブ

静和園の正面玄関から入って左手にある南向きの大きな明るいお部屋が「作業室」です。利用者さんがその人らしく、生き生きとした生活を送る事を目指して、ご本人に希望を伺い、話し合いながらその方一人一人の身体機能・言語認知機能に合わせた支援を行っています。パソコンや計算、絵画、塗り絵、ご自分の葉の切り分け、書き・発語練習、縫い物等々、作業・言語訓練の内容は様々です。

火・木・金曜日にはグループワークがあり、講師の先生やボランティアさんにアドバイスをいただきながら和紙の紙漉き、ナチュラルクラブ、ちぎり絵、粘土細工、陶芸等を行っています。共同で行う作業を通して利用者さん同士や地域の皆様と交流を図り、楽しみながら活動を行っています。

余暇時間には、新聞や雑誌を読んだり、オセロ・将棋等のゲームを行うなど利用者の皆さんの憩いの場ともなっております。



## イベント

利用者・職員による  
ハンドベル演奏



障害者の日  
昼食(ランチ)



動物とのふれあい活動

## 障害者による 書道・写真 コンテスト



肢体不自由児・者の美術展  
優秀賞 熊谷 隆様

- 障害者による書道・写真コンテスト  
(宮城県大会) 受賞者
- |      |     |        |
|------|-----|--------|
| 写真の部 | 奨励賞 | 小玉 純夫様 |
| 書道の部 | 奨励賞 | 菊地 幸彦様 |
|      | 佳作  | 大村 弘造様 |
|      | 佳作  | 小玉 純夫様 |
|      | 佳作  | 横山 由則様 |

年末恒例、餅つき大会

年の瀬の静和園恒例行事、餅つき大会。ホカホカに蒸し上がった餅米を皆様で手に取り、まずはご賞味。続きましては杵でグイグイと体重をかけて米粒をつぶしこね、程よくまとまった所で勢いよくストーン、ぺったん。返し手がお湯を馴染ませ、お餅を置いで、ひっくり返して、『よいしょーよいしょー』と皆様の掛け声。ツヤツヤのモチモチにつき上がったお餅を、あんにきな粉、クルミにすんだ、お雑煮にして美味しく頂きました。



# 餅つき大会



宿直職員  
阿部 勲さん

1月8日より宿直員としてお世話になっております。

職員の皆さんが、それぞれの分野で役割を果たし、入居者の日常生活の支援活動に献身的に取り組む姿に感動します。

私も微力ながら協力したいと思っておりますので、宜しくお願いします。

## 職員紹介



真山介護副主任の第一子が平成26年12月14日に生まれました。名前は「壮太くん」体重2675gの元気な男の子です！

## こんにちは赤ちゃん

### 利用者入退所

【入所】

佐藤 幸平様(巨理町)

平成二十六年十二月一日

渋谷 雅彦様(南相馬市)

平成二十七年一月十四日

### 編集後記

新年度がスタートいたしました。

四月に入りあたたかな春の陽気が感じられるようになりました。

今年度も静和園では利用者の皆様によりよい生活を送っていただけるよう様々な催し物の企画を行っていく予定です。

利用者の皆様が、元気に楽しく過ごせるよう職員一同心より願っております。

広報誌編集委員

